

## 総合学術特論Ⅱの公開プレゼンテーションが開催されました。

総合学術特論Ⅱのまとめとなるプレゼンテーションが、1月16日(木)にT-901教室で行われました。これは、授業で設定したサブテーマの中から受講生が各自の問題意識にもとづいて1つのテーマを選択し、しめくりとして行う公開プレゼンテーションです。

今回の発表者は宮崎達朗君1名でした。授業で採りあげられた「子どもと家族」、「県境の変化と生物」、「世界の人口と食糧」の3つのテーマについて、概要と意見を述べました。

先生方からは、「この授業は、より論理的に話を進めるためのよいトレーニング機会であり、さらに自問自答して推敲を重ね、表現を磨くように」との励ましがありません。

12名の教員を前に、たった1人でプレゼンを行った宮崎君。度胸は十分についたものと思われま。

